

# 第14課

---

# 単語説明

---

- 挨拶
  - 練習
  - 通す
  - ①父は詰まっているパイプを通した。(使.....贯通)
  - ②ちょっと通してください。(让...通过)
-

# 単語説明

---

- ③店員はお客さんを店へ通した。  
(让进...)
  - ④国会は予算案を通した。(通过)
  - ⑤人を通して交渉する。(通过, 经过)
  - ⑥先生は会話の練習を通して挨拶の言葉と日本文化の関係を説明しました。(通过)
-

---

# 単語説明

- 関係
  - 昼間
  - 季節
  - 確かに
  - 一面
  - 表す
-

# 単語説明

---

- 知識
  - 漢字
  - 訓読む
  - 魚
  - 音読み
  - 熱帯魚(ねったいぎょ)
  - 別れる
-

# 単語説明

---

- 三人は空港で別れた。
  - その男は妻と別れた。
  - 恋人と別れた。
  - やりとり 交換
  - わたしは外国の学生と手紙のやりとりをしています。
  - 年末に贈り物のやりとりをする習慣がある。
-

# 単語説明

---

- お金をやりとりするときは、よく気をつけなさい。
  - 社交的
  - フランス
  - ではまた      じゃまた
  - バイバイ
  - 大人
-

---

# 単語説明

## ■ 謝る

■ 彼は妻に自分の思い違いを謝った。

■ 相手はわたしに「すみませんでした」と謝った。

## ■ お互い

## ■ 利益

---



---

# 単語説明

- 喜び合う
  - …話し合う      殴り合う
  - 助け合う      信じ合う
  - 不利
  - 悲しみ合う
  - つまり
-

# 単語説明

- 結びつける
- 叱り付ける
- 親しい
- 大切
- しっかり
- 危ないからしっかりわたしに掴まっ  
ていなさい。
- しっかり勉強してください。

# 単語説明

---

- あの人はしっかりした人だ。
  - 富士山
  - 静岡県
  - 山梨県
-

---

# 単語説明

- 境(堺)(さかい)
  - 盛ん
    - 雨が盛んに降る。
    - 日本では野球がとても盛んです。
    - 川の向こうで、盛んに手を振って合図している。(頻繁)
-

---

# ファンクション用語

- どうもすみません。(失礼しました)
  - いいえ、(どういたしました)
  - ごめんなさい
  - いいえ、かまいません。(大丈夫です)
-

# 文法解説

---

- 1、…は…と言います
  - NはNと言う(把...称为)
  - 「と」は格助詞で、普通は体言の後に付くが、内容を表す場合、用言、助動詞の後についてもいい。「…は…と言います(書きます)」はあの物を他のものに言う(書く)ことを表す。
  - 例: あなたの名前はなんと言いますか。
-

# 文法解説

---

- わたしの名前は漢字で「王友民」と書きます。
  - この町の名前は「ホンチャオ」と言います。
  - 隣の建物は「吉華ホテル」と言います。
  - 「晚安」は日本語で「お休み」と言います。
  - 「再見」は日本語で「さようなら」と言います。
-

# 文法解説

---

- 「一月」は「いちがつ」と読みます。
  - 「月」は「げつ」とも読みますが、「つき」とも読みます。
  - 
  - 練習: 「・・・と言います(書きます、読みます)」を使って文を作りなさい。
-



# 文法解説

---

- 2、・・・は(～に)・・・と言います(言いました、言っていました)
  - ここで、「に」は相手を表す。
  - 例：日本人は朝、人にあつたときに、「おはようございます」と言います。
  - 牧野さんは「あしたまた」と田中さんに言いました。
-

# 文法解説

- 先生は「お名前は何と言いますか」とわたしに聞きました。
- 李さんは王さんに「お願いします」と言いました。
- 注意：話し手が第三者の言った言葉を要約して間接的に聞き手に伝える場合に使う。
- 例：吉田さんは会議の資料を送ってくれと言っていました。

# 文法解説

- 場面:「もしもし、東京電気ですか。李ですが、加藤さんをお願いします。」
- ……「ああ、李さん、おはようございます。加藤さんはまだ来ていません。」
- 「すみませんが、今日は会社を休みます。」
- ……「どうしたんですか。」
- 「風邪を引いて、頭が痛いんです。」

# 文法解説

---

- ……「わかりました。お大事に」
  - しばらくして、加藤さんが会社に来た。  
「あ、加藤さん、さっき 李さんから電話がありました。李さんは今日会社を休むと言っていました。」
-

# 文法解説

---

- 加藤さんは2時に事務所へきてくれと言っていました。
  - 部長は明日大阪へ出張すると言っていました。
  - 彼女は10時ごろ電話をすると言っていました。
-

# 文法解説

---

- 李さんは明日学校に来ないといいました。
  - 鈴木さんはカセットデッキが欲しいと言っています。
  - 「どうもありがとう」と言って御礼をしました。
-

# 文法解説

---

## ■ 3、「とか」

■ 「とか」は並列助詞で、列挙を表す。普通は体言の後に付く。

■ 相手の理解を助けるために、具体的な例をいくつか挙げるときに用いられる。「とか」は「や」の意味に近いが、一番大きな違いは、「や」は普通、体言のみに接続するが、「とか」は用言や文にも接続するという点である。

---

# 文法解説

---

- 例：蘇州とか無錫とか行きたいです。
  - 良いとか、悪いとか、みんな違ったことを言っています。
  - 朝ご飯はやはり饅頭とかパン（とか）などを食べます。
-



# 文法解説

- 日曜日、あなたはいつも何をしていますか。
- ……掃除(をやる)とか、洗濯(をやる)とか、いろいろにします。
- 昨日、パーティーに出席したのは誰ですか。
- ……李さんとか、王さんとか、田中さんとか、大勢の人が来ました。

## 文法解説

---

- 休日はテレビを見るとか、買い物をするとか して過ごすことが多いです。
  - わたしはケーキとか、和菓子とかの甘いものはあまり好きではありません。
-

# 文法解説

---

- 「何か話してくださいませんか」と言って、お願いしました。
  - 「すぐ帰ります」と言って出かけました。
  - 「先に失礼します」と言って帰りました。
-

# 文法解説

---

- 注意:
  - A:「あした、そちらへ行きます。」
  - 翌日伝えるとき
  - B:「Aさんはきょうこちらへ来るといっていました。」
-

# 文法解説

---

- 4、・・・とともに
  - 「と」は格助詞で、「ともに」は副詞だ。
  - 例：①Nとともに（和...一起）
  - 仲間と共に作業に励んでいます。
  - 夫とともに幸せな人生を歩んできました。
-

# 文法解説

---

- 隣国とともに地域経済の発展に努めています。
  - 父とともに帰りました。
  - 友達とともに歌を歌いました。
-

# 文法解説

- ②Nとともに(与...的同时)
- Vとともに
- Adjとともに
- 例: 国の経済力の発展とともに、国民の生活も豊かになった。
- 地震の発生とともに、津波(つなみ)が発生することがある。

# 文法解説

---

- 年をとるとともに記憶力が衰（おとろ）えてきた。
  - わたしたちは日本語を勉強するとともに、日本の文化や知識もよく勉強しなければなりません。
  - 卒業して学校を出るのはうれしいとともに寂しいです。
-



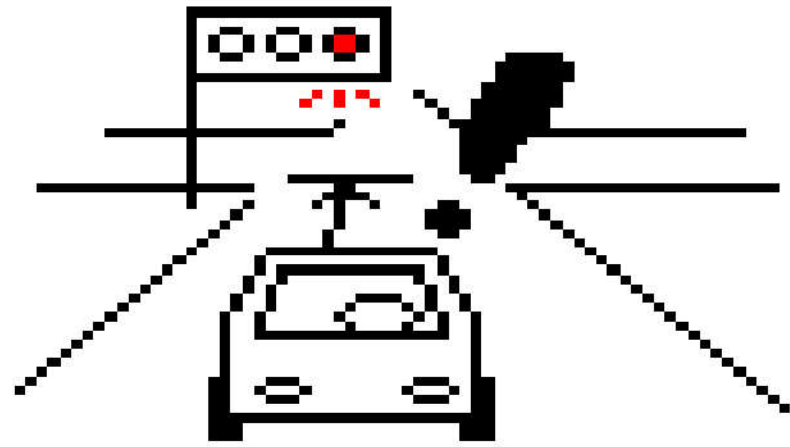
# 文法解説

---

- 5、・・・なければなりません
- ・・・なくてはなりません
- ・・・なくてはいけません
- ・・・なければ行けません
- ・・・ないといけません
- 「学校は9時からです。家から学校まで1時間かかります。」「今は8時です。まだ寝たいです。でも、学校は9時からです。」

# 文法解説

- 「8時に起きます。8時に起きなければなりません。」



- 「車に乗ります。赤信号です。」
- 「車をとめなければなりません。」

## ■ 説明 義務、必要な処置

起きません ← いけません！

起きなければなりません

止めません ← いけません！

危ないです

止めなければなりません

---

# 文法解説

---

- 根据周围的情况或是法律、规则等的外在条件所做的判断。与动作性动词相连接时，表示义务、责任。自己应该做的事、自己对自己说的话，必须用「なければなりません」。
-

# 文法解説

- 練習：例：熱がありますから、病院へ（行かなければなりません）
- 妻と約束がありますから、早く家へ（・・・）
- 旅行へ行きますから、大きいかばんを（・・・）
- 時間がありませんから、（・・・）

# 文法解説

- 2週間前図書館で本を借りましたから、今日、本を(…)
- 用事(ようじ)がありますから、(…)
- 仕事が多いですから、毎日残業(ざんぎょう)(…)
- 学生は毎日…
- 会社員は毎日…
- お母さんは毎日3回ごはんを…

# 文法解説

---

- 会社(アルバイト)を休みますから、会社に電話を…
  - お母さんは毎晩ごはんを…
  - 肉や魚を冷蔵庫に…
  - 空港でパスポートを(みせます)…
-

# 文法解説

---

- 宿題を先生に(だします)・・・
  - 毎日何時間働きますか・・・
  - 何時までに(会社 学校)へ行きますか・・・
  - 毎日、何時に起きますか・・・
  - 毎日どこへ行きますか。(→会社 学校)・・・
-



# 文法解説

---

- 6、…を…と言います(把...叫做)
  - 例:わたしたちはこれを慣用句と言います。
  - 三月3日にする女の子の行事をひな祭りと言います。
-

# 文法解説

---

- 日本ではラジオを聞きながら勉強する人を「ながら族」と言います。
  - このはなを桜と言います。
  - 箸を置くものを箸置きと言います。
  - 授業するところを教室と言います。
-

# 文法解説

---

- 7、…という
  - ①NというN(名为…)
  - ②NというN(所有的 全部的)
  - ③…というN(内容) (…  
的…)
-

# 文法解説

- 例：①NというN(名为...)
- 中野と言う人から電話がありました。
- 飛行機が次に着くのはエベスという小さな町です。
- これはバラという花です。
- 中村と言う歌手を知っていますか。
- 上野という駅で地下鉄に乗りました。

# 文法解説

---

- ②NというN(所有的 全部的)
  - 例：道路と言う道路は車で溢れていました。
  - 家と言う家は飾りをいっぱいつけて、それぞれの喜びを表していた。
  - ビルの窓という窓に人の顔が見えた。
-

# 文法解説

- ③・・・というN(内容) (・・・的・・・)
- 例:この会社には仕事は5時までだという規則がある。
- 山田さんは自分では画家だと言っているが、本当は会社経営者だという噂が流れている。
- 弟が大学に合格したという知らせを受け取った。

■ タバコの煙が体によくないと言  
う事実は誰でも知っています。

---

# 文法解説

---

- 8、動詞の連用形＋なさい
  - 例：書きなさい。
  - 読みなさい。
  - 早く食べなさい。
  - この質問に答えなさい。
  - 今日は早く帰りなさい。
  - 練習：「・・・なさい」を使って文を作りなさい。
-



# 単語の注解

## ■ 四・単語の注解

- 欠かす 散歩を一日も欠かしません。
- 一度も欠かさず会に出席する。
- 生活に欠かすことができない。
- 迷う
- 道に迷う。 判断に迷う。
- 方角(ほうがく)にまよう。
- 迷(まよ)いご=迷子(まいご)

## 単語の注解

---

- 快刀乱麻 慣用形で、よく覚えてください。
  - 五里霧中 これも上と同じです。
  - それとも＝あるいは
  - 電車でいきますか、それともバスでいきますか。
  - 君がいくか、それともぼくがいくかどちらでもいいです。
-

# 単語解説

---

- 首を傾げる(怀疑, 因吃不准而思考)
  - 「白」と言う漢字はどんな時に「はく」と読むのか、どんな時に「しろ」と読むのか、また、どんな時に「しら」と読むのか、首を傾げます。
  - 首を傾げて考えます。(歪着头想)
  - 困る 为难
  - 字引がなくて困るな。
  - 仕事に行けなくて困るな。
-

# 単語解説

---

- やはり=やっぱり
  - やはりには四つの意味があるが、ここではその一つで、「もとのまま」、[前と同じように]とのいみです。
  - どの漢字を選択するかはやはりワープロを使う人が決めなければなりません。
  - 彼は病気になってもやはり勉強している。
-

■ 五、読解文を読んで、括弧の中にどの言葉を入れるか、下線部の漢字はどう読むか、答えなさい。

■ わたしたち日本人は毎日漢字を使っています。漢字( )わたしたちの生活に欠かす( )( )はできません。しかし、日常よく使う漢字はどう正し( )書くの( )、どう正し( )読むの( )、わたしたちはときどき迷います。



■ 自分( )ワープロを使って文章を  
書く( )( )漢字を知らなくても困  
らないと言っている人( )います。  
しかし、どの漢字を選択する( )は  
( )( )( )ワープロを使う人が決  
めなければなりません。わたした  
ちはこの( )( )を忘れてはいけ  
ません。

---

- 「ても」は接続助詞で、用言、助動詞の後に付く、「逆接」の関係を表す。
- 例：たとえ雨が降っても行きます。
- 毎朝パンを食べてもかまいません。
- どんなに丈夫でも長くは使えないだろう。
- 国へ帰りたくても、二年間は帰らないつもりです。
- 風邪を引いても、学校を休まなかつた。



# 練習

- 1、次の文を読んで、( )に適切な言葉を入れなさい。
- ①「先生、質問があります」と沙麗( ) ( ) ( )学生が言いました。「『日本』は日本語( )なんと読みますか。」と沙さんは聞きました。」
- 「にほん( )よみます。にっぽん( ) ( )読みます。にちほん( ) ( )読みません。」と先生は答えました。

# 練習

---

- ② 雛祭り( )( )鯉のぼり( )( )、日本の年中行事は写真( )絵( )見せて、説明するほうがいいです。
  - ~ほうがいい
  - 僕が話すより、君が直接話すほうがいいと思う。
-

# 練習

---

- あいつと付き合うのは止めたほうがいい。
  - あの人はおしゃべりだから、話さないほうがいいんじゃない。
  - 疲れたから、お風呂に入ったほうがいい。
-

## ■ 2、穴埋め

■ ①あなたの名前( )なん( )いい  
ますか。

■ ②この「魚」はなん( )読みますか。  
訓読み( )( )、「さかな」( )( )、  
「うお」( )( )読みますが、音読  
み( )( )「ぎょ」( )読みます。

---

# 練習

- ③「おはよう」は中国語( )なんと言いますか。
- ④「お休み」は英語( )なんと言う( )知っていますか。
- ⑤朝人( )会ったとき( )なんと言って挨拶をしますか。
- ⑥人( )分かれるときに、「さようなら」( )( )、「では、また」( )( )、と言います。

# 練習

---

- ⑦ 子供や学生は「バイバイ」( ) ( )  
言いますが、大人は( ) ( ) ( ) 「バイ  
バイ」( ) ( ) 言いません。
  - ⑧ 日本人は挨拶( ) どんな言葉をよく  
使いますか。
  - ⑨ 日本人はどうして挨拶( ) 天気や  
季節の言葉をよく使う( ) ですか。
-

# 練習

---

- ⑩挨拶を( ) ( ) ( ) て、心を結びつけて親し( ) なる( ) です。
  - 11、日本で一番有名な花はなん( ) ( ) ( ) ( ) 知っていますか。
  - ⑫日本で一番盛ん( ) スポーツはなん( ) ( ) ( ) スポーツですか。
  - ⑬これから( )、( ) ( ) ( ) ( ) 勉強しなさい。
-

# 練習

- 3、言換え練習（本を見ないで）
  - ①例：報紙、日本語・・・「報紙」は日本語で「新聞」と言います。
  - ②例：これは日本料理です。名前は「すき焼き」です。・・・これはすき焼きという日本料理です。
  - ③きれいに書きます・・・きれいに書きなさい。



- ④あなたの会社では土曜日働かなくてもいいですか。・・・いいえ、働かなければなりません。
-

# 練習

---

- 4、次の質問に答えなさい
  - ①あなたの名前は日本語で何と言いますか。
  - ②朝人に会ったときになんと言って挨拶をしますか。
  - ③「晚安」は日本語でどういいますか。
-

# 練習

---

- ④「再見」は日本語で何と言いますか。
  - ⑤日本人の挨拶にどんな言葉が多いですか。
  - ⑥「老是下雨！」は日本語でどう言いますか。
  - ⑦日本人はご馳走を始める前に何を言いますか。ご馳走が済んだ時に、何を言いますか。
-

# 練習

- ⑧「祝你幸福」は日本語でどう言いますか。
- ⑨「祝你一路平安」は日本語でどういいうか知っていますか。(ご順風に、道中ご機嫌よく、道中ご無事などで)
- ⑩よる、寝るときになんと言って挨拶をしますか。

# 練習

- 11、なぜ、日本語のほかに、日本の文化や知識も勉強しなければなりませんか。
- ⑫人と別れるとき、「さようなら」と「バイバイ」とどちらも使うことができますか。
- ⑬あなたはよく漢字の使うことに迷っていますか。なぜですか。

# 練習

---

- ⑭人に謝るときに、なんと言いますか。
  - ⑮「祝你成功」は日本語でなんと言いますか。
-

# 練習

---

## ■ 5、翻訳

